

## 中国山東省済南市訪問

2010年11月9日

出張先；中国山東省済南市  
山東医学専科学校

出張者；京都医療科学大学医療科学部放射線技術学科 教授；岡本篤彦  
出張期間；2010/8/30～2010/9/3

講義など；放射線計測学および放射光利用研究に関する講義を日本語で行い、同校医学撮像系教授の李萌氏に通訳していただきました。講義の概要を表1に示します。約200名の学生さんが聴講してくれました。女子学生数は本学と同程度またはやや多く、30～35%程度でした。学生さんたちは大変アクティブで、堂々と質問してくれました。中には日本の若者のファッションや、日本への留学に関する質問もありました。また、訪問初日には王一副学長および秦敬民副校長様らに歓迎会を開いていただき、本学との定期的相互訪問の有益性を再確認しました。王副校長や李教授からは、“講義に際しては、最近の研究成果、日本の関連技術分野の紹介などのトピックスも含めていただければ嬉しい。”との希望がありました。授業終了後の翌日は、李教授と二人で泰山（“泰山鳴動してネズミー匹”の泰山）を登山しました。写真1, 2および3は、それぞれ授業開始前（李教授と）、歓迎会（王副学長と）および泰山頂上（背景は南天門）でのスナップ写真です。

表1. 講義の概要

1. 放射線計測のための序論
2. 放射線の量と単位
3. 放射線の計測
4. 放射線の検出方法の分類
5. GM検出器、比例計数管など
6. シンチレーション検出器
7. 大型または小型放射光実験施設の概要  
および医学・産業分野での応用研究



写真1. 授業初日（李教授と）





写真2. 歓迎会（王副校長と）



写真3. 泰山頂上（南天門前にて）